

第9号(平成29年度春)掲載記事

第9回「28年度エッセイ」の紹介

11月30日は「イイミライ」ということでH26年から「年金の日」になりました。日本年金機構は、公的年金をテーマにしたエッセイを募集、約1,300件の応募がありました。入選したエッセイの抜粋を紹介します。

富山県 藤田 拓也(大学生 男性)

私は大学生になり、今年70歳になる祖母と一緒に暮らしている。・・祖母が時々、祖母のお金で私のためにお菓子を買ってきてくれる。・・・祖母の懐事情が気になるようになって、思い切って祖母に聞いてみた。・・・祖母は年金が生活費の大部分を占めていると言った。年金は、受給者にとって微々たる役割を果たしているだけのものと思っていた。・・・このことを機に、年金について調べてみると年金受給額は、金額でなくそのときの価値で決められるらしいことが分かった。確かにそうやって決定しないと、ハイパーインフレやってきたとき、もらえる年金だけでは生活にかかるお金と見合っていないという事態に陥る可能

性が考えられるだろう。反対に、デフレの時は、多すぎることが生じることも考えられるであろう。・・・年金について、いろんな事を調べていく内に、・・・年金に対する誤解が解けていった。

大学生の間は、年金の支払いの猶予を受けるつもりだが、社会人になったら必ず年金を払っていこうと思う。なぜなら、私が払った年金は、私の大好きな祖母のために役立ってくれることは、明らかであるからだ。私に年金について関心を抱かせてくれた祖母に、感謝したい。

消費生活アドバイザー OB 木暮晃治

第10号(平成29年度夏)掲載記事

第10回 平成29年度の年金額(6月以降の支給分) 改定のニュース

- 平成29年度の年金額は、物価スライド率の調整が行われました。
- 平成28年度改定では、全ての調整が行われず、年金額が据え置かれました。
- 6月15日支給分(4月分、5月分)から平成29年度年金額は、28年度から0.1%の引き下げになりました。
- その他の場合で、年金額が下がることがあります。

その主な理由は次の通りです。

- ▶ 配偶者、子供の加給年金の加算がなくなる場合。
- ▶ 遺族年金受給者(妻)が65歳に到達した場合。
- ▶ 配偶者の加給年金が停止した場合。
- ▶ 介護保険料等の特別徴収額が変更になる場合。

5. 年金額の例 単位:円

年金	年額(約)	月額
老齢基礎年金額	779,300	64,941

平均的な厚生年金の額*		221,277
加給年金額	224,300	*妻が65歳に
配偶者加給年金特別加算額	165,400	なるまで支給

*標準的な世帯:

専業主婦、夫は40年間就業 平均月収42.8万円
6. 退職共済年金の85%程度を占める2階部分(厚生年金部分)の計算方法を紹介します。多くの方が該当している従前保障額の例です。(29年度、68歳以上)

$$\text{平均給与月額} \times \text{旧給付乗率} \times \text{組合員期間月数} \times 0.997$$

旧給付乗率は生年月日で異なりS21.4.2以降生まれの方は、0.007500(H15.3までの期間)、0.005769(H15.4以降の期間)です。2期間に区分して計算し合算します。

消費生活アドバイザー OB 木暮晃治